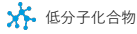
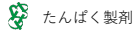
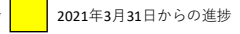
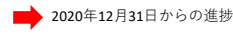


開発パイプライン一覧



開発番号の◎は新規成分



腎領域

2021年6月30日現在

開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発 地域	開発段階					[自社or導入] 備考
				第I相	第II相	第III相	申請	承認	
KHK7580 Evocalcet 経口剤	カルシウム受容体作動薬	二次性副甲状腺機能亢進症	中国 アジア	→					[田辺三菱製薬(株)] 日本製品名: オルケディア
◎RTA 402 Bardoxolone Methyl 経口剤	Antioxidant Inflammation Modulator	糖尿病性腎臓病	日本	→					[Reata社]
		常染色体優性多発性嚢胞腎	日本	→					
KW-3357 Antithrombin Gamma 注射剤	遺伝子組換えヒトアンチトロンビン	妊娠高血圧腎症	日本	→					[自社] 日本製品名: アコアラン
KHK7791 Tenapanor 経口剤	NHE3阻害剤	透析中の慢性腎臓病患者における 高リン血症	日本	→					[Ardelyx社]

がん領域

開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発 地域	開発段階					[自社or導入] 備考
				第I相	第II相	第III相	申請	承認	
KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	ヒト化抗CCR4抗体	菌状息肉腫およびセザリ-症候群	サウジアラビア	→					[自社] ボテリジェント抗体 日本製品名: ボテリジオ 欧米製品名: Poteligeo
			豪州	→					
			スイス 韓国	→					
			中国	→					
			カナダ クウェート	→					
◎KHK2375 Entinostat 経口剤	ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤	乳がん	日本	→					[Syndax社]
KRN125 Pegfilgrastim 注射剤	持続型顆粒球コロニー形成刺激因子	同種末梢血幹細胞移植のための 造血幹細胞の末梢血中への動員	日本	→					[Kirin-Amgen社] 日本製品名: ジーラスタ
		がん化学療法による発熱性好中球減少症の発症抑制を適応症とした自動投与デバイス	日本	→					
◎KHK2455 経口剤	IDO1阻害剤	固形がん	北米	→					[自社] KW-0761との併用
		膀胱がん	北米	→					[自社] Avelumabとの併用
			欧州	→					
◎ME-401 Zandelisib 経口剤	PI3Kδ阻害剤	低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫	日本	→					[MEI Pharma社]
		B細胞悪性腫瘍	北米	→					
		濾胞性リンパ腫 / 辺縁帯リンパ腫	北米 欧州 アジア オセアニア	→					

免疫・アレルギー疾患領域

開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発 地域	開発段階					[自社or導入] 備考
				第I相	第II相	第III相	申請	承認	
KHK4827 Brodalumab 注射剤	ヒト型抗IL-17受容体A抗体	強直性脊椎炎	台湾	→					[Kirin-Amgen社] 日本製品名: ルミセフ
		全身性強皮症	日本	→					
		掌蹠膿疱症	日本	→					
◎KHK4083 注射剤	ヒト型抗OX40抗体	アトピー性皮膚炎	日本 北米 欧州	→					[自社] ボテリジェント抗体 ヒト抗体産生技術を使用

(注) ASKP1240は腎移植患者における再発性巣状糸球体硬化症を対象とした開発を中止したため、該当する開発情報を本表から削除しました。

開発パイプライン一覧



抗体



たんぱく製剤



低分子化合物

開発番号の◎は新規成分

➡ 2020年12月31日からの進捗



2021年3月31日からの進捗

中枢神経領域

2021年6月30日現在

開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発 地域	開発段階					[自社or導入] 備考
				第I相	第II相	第III相	申請	承認	
KW-6002 Istradefylline 経口剤	アデノシンA _{2A} 受容体拮抗剤	パーキンソン病	欧州	➡					[自社] 日本製品名：ノウリアスト 米国製品名：Nourianz
◎KW-6356 経口剤	アデノシンA _{2A} 受容体拮抗剤/逆作動剤	パーキンソン病	日本	➡					[自社]
◎KHK6640 注射剤	抗アミロイドβペプチド抗体	アルツハイマー型認知症	日本 欧州	➡					[イムナス・ファーマ(株)]

(注) KW-0761はHTLV-1関連脊髄症を対象とした開発を中止したため、該当する開発情報を本表から削除しました。

その他

開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発 地域	開発段階					[自社or導入] 備考
				第I相	第II相	第III相	申請	承認	
KRN23 Burosumab 注射剤	ヒト型抗FGF23抗体	X染色体連鎖性低リン血症	シンガポール サウジアラビア	➡					[自社] ヒト抗体産生技術を使用 欧米においてUltragenyx社と共同 開発 日本製品名：クリースビータ 欧米製品名：Crysvita
			中国 バーレーン	➡					
			豪州	➡					
		タイ マレーシア	➡						
		中国	➡						
		欧州 カナダ	➡						
AMG531 Romiplostim 注射剤	トロンボエチン受容体作動薬	既存治療で効果不十分な再生不良性貧血	アジア	➡ 第II/ 第III相					[Kirin-Amgen社] 日本製品名：ロミプレート
		免疫性血小板減少症	中国	➡					
		免疫抑制療法未治療の再生不良性貧血	日本 アジア	➡ 第II/ 第III相					
KW-3357 Antithrombin Gamma 注射剤	遺伝子組換えヒトアンチトロンピン	先天性アンチトロンピン欠乏に基づく血栓形成傾向、アンチトロンピン低下を伴う播種性血管内凝固症候群	欧州	➡					[自社] 日本製品名：アコアラン
KHK4951		滲出型加齢黄斑変性	日本	➡					[自社]